

平成30年度 宮城県高校総体サッカー競技仙南地区予選 実施要項

- 1 名称 平成30年度 宮城県高校総体仙南地区予選
- 2 主催 宮城県高等学校体育連盟
- 3 主管 宮城県高等学校体育連盟仙南支部サッカー専門部 (一社) 宮城県サッカー協会
- 4 期間 平成30年5月1日(火)～5月10日(木)
- 5 会場 白石川サッカー公園
- 6 参加資格
 - ①日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで当該団体に登録された生徒であること。
 - ②宮城県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
 - ③学校長の出場承認を受けた当該高等学校の生徒であること。ただし、同一学年での出場は一回限りとする。
 - ④チームの編成においては、全日制課程、定時制課程、通信制課程のそれぞれの課程ごとのものでなくてはならない。
 - ⑤転校後6ヶ月未満の者は参加できない。ただし、親権者の転勤などによりやむを得ず転校したものはこの限りではない。
 - ⑥年度途中の外国人留学生、クラブからの移籍選手は、登録後6ヶ月間出場できない。
 - ⑦外国人留学生の登録は4名以内とする。なお、その中から1試合に出場可能な選手は常時2名以内とし、残りは交替で出場することができる。
- 7 競技方法
 - ①総当たりリーグ戦により競技を行う。
 - ②試合時間は70分とする。
- 8 競技規定
 - ①平成30年度日本サッカー協会制定のサッカー競技規定による。
 - ②登録メンバー25名(7人以上)から、試合当日20名を選ぶ。スターティングメンバー以外の9名の中から当日5名までが主審の許可を得て交替することができる。登録変更は、各チームの初戦30分前までに可能とするが、その後の変更は認めない。(番号の変更は1番から20番までのユニフォームしかないチームのみ、残り5名の登録メンバーとの変更を認める。)
 - ③本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。ただし、大会中に処置未消化の場合は次大会に継続されない。
 - ④本大会において退場させられた者は、以後の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会の規律委員会で決定する。大会中に処置未消化の場合は、次大会に継続される。
 - ⑤試合中のインターバルは、10分間とする。
 - ⑥競技場によっては、テクニカルエリアを設ける場合がある。

【試合運営上の全般的協定事項】

- 1 引率教員のない場合は試合出場を停止する。
- 2 試合開始時に選手が7名に満たない場合はチームの出場を停止する。
- 3 日本サッカー協会登録選手でない者を出場させた場合はチームの出場を停止する。